

Ginkgo biloba L.

イチョウ葉エキス

国内製造の安心感！
「生きた化石」と呼ばれる底知れぬ生命力

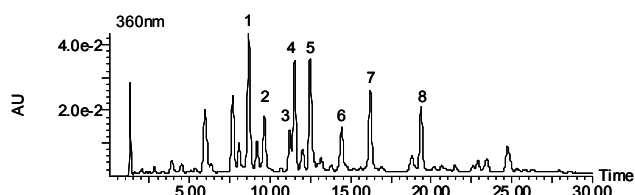
tokiwaのイチョウ葉エキス

受け入れ規格に適した原料を千葉県佐倉市にある本社工場で抽出・精製。JIHFS健康食品原材料GMP認証を取得

規格

総フラボン配糖体 24.0%以上
総テルペンラクトン 6.0%以上
ギンコール酸 1ppm以下

tokiwaのイチョウ葉エキスに含まれるフラボノイドの
HPLCプロファイル



Otokiwaに於けるイチョウ葉エキスの歴史

- 1983年 イチョウ葉エキス研究開始
- 1987年 有効成分の分析方法確立
- 1987年 イチョウ葉エキス本格的生産開始
- 1987年 日本国内にて当社エキス使用健康食品の販売開始
- 1988年 イチョウ葉有効成分ギンコライド類のHPLCによる定量方法を学会発表
- 1994年 日・米・欧・アジア等において販路を定着化、生産拡大
- 1996年 イチョウファーム設立
- 2010年 JIHFS原材料GMP認証取得

Otokiwaのイチョウ葉エキスを用いた試験

- In vitro試験
 - ・血小板凝集抑制効果
 - ・血管拡張作用
- 動物試験
 - ・脳血流増加作用及び脳細胞保護作用
 - ・抗不安作用

ヒト臨床試験①

脳梗塞の後遺症に対する効果

試験デザイン: 多施設オープンスタディー
 被験者 : 外来通院患者9名(脳梗塞後遺症)
 摂取量 : 120mg/日
 評価方法 : 2週間ごと外来通院時に、自覚症状および臨床神経学的な評価を行った。



イチョウ葉エキスは9症例中全例において、自覚症状及び臨床神経学的な診療結果から改善または改善傾向が見られた。

症例1 ~74歳男性~

右上下肢のしびれ感、浮腫および冷感が服用1週目より軽減(自覚症状)

症例2 ~61歳女性~

歩行、物忘れ、舌のものが服用翌日より改善傾向を示し、服用1ヶ月以降、自覚症状および臨床神経学的評価が改善

医学と薬学, 46(6), 1013-1016. (2001)

ヒト臨床試験②

女性の冷え性に対する効果

試験デザイン: 多施設オープンスタディー
 被験者 : 女性29名
 摂取量 : 120mg/日
 評価方法 : ①26項目のアンケート
 ②一部の症例にてサーモグラフィーによる温度測定

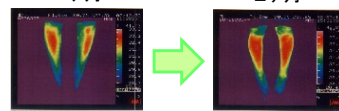


イチョウ葉エキスは全症例において、冷えに対して有効であることが示された。また、肩こり、緊張性頭痛、便秘の改善の症例も示された。

サーモグラフィ画像

0ヶ月

2ヶ月



和漢医薬学会
(第20回、熊本、2003年)

(株)常磐植物化学研究所 【TEL】03-5200-1251 【FAX】03-5200-1256

営業部

【URL】<http://www.tokiwaph.co.jp/>【E-mail】info@tokiwaph.co.jp

tokiwa
PHYTOCHEMICAL